



# 仲間のねがい・夢をカタチに。

～かけがえのない人生の主人公として～

2021年 竣工

「ハスの実の家 グループホーム大規模修繕等事業」(2019年度国庫補助事業)

「保健・文化交流センター整備事業」

社会福祉法人

## ハスの実の家

## 仲間たちの活動と 地域の方との交流・協働を目指して。

人は、人の中にこそ育ちます。

「表現する」は、一人ひとりを大切にすること。

仲間たちが安心してのびのび活動しながら、

地域の方との交流の場と機会を増やしていきたい。

そうした想いをカタチにするために、ハスの実の家は

創立55周年を機に、ユニット型グループホームの全面改修と、

新たな保健・文化交流センターを設けました。

一人ひとりが主人公になれる豊かな空間と関係性が、

この場所から地域へ、社会へとますます広がっていくことを願っています。



Archive  
アーカイブ

パソコンでハスの実の家の歴史や歩みを閲覧したり、さまざまな資料を自由に探したりできる空間です。私たちの実践の要である「発達保障」の資料や実践レポートなどもデータ化し、訪れる人とさらなる学びを深め、広く知っていただける場所を目指しています。



Gallery & Activity Hall  
風

豊かな感性で作りだされた仲間たちの作品を展示する、本格的なギャラリーです。仲間の作品をはじめ、地域の作家や子供たちの作品展、特別支援学校との連携作品展など、応援して下さる方々と共に、人と人がつながり、一緒に何かを作りだす空間を目指しています。



コンサートはもちろん、日々の体操や取り組み、あそびなど、仲間たちが自由に表現できるステージです。本格的な照明や音響も整え、地域の方やさまざまな分野で活躍する芸術文化関係者にも使っていただくことで、今まで以上に豊かな感性を紡ぎ、地域とつながる機会を設けていきます。



やりたいときに、思いのままに、自由なアートを表現できるアトリエです。『紙の工房』、『あそびの工房』、『木の工房』、『絵の工房』。一人のアーティストとして創作に取り組めるものづくりの空間は、夢へのチャレンジにつながっています。



地域の玄関口となる、あそびの広場。色とりどりの季節の花が並ぶフラワーガーデンや畑など、仲間と職員、地域の方々みんなで作ってあげていくスペースです。



地域に開かれたフロント的な役割を集約し、本部としての機能を強化。法人の窓口となるとともに、仲間・職員を守り、地域からの信頼を育む場として、誰もが訪れやすい場所をつくりました。仲間や家族、職員、後援会や地域の方々のすぐ近くで、人と人をつないでいきます。



ハスの実の家の仲間や職員の健康を守る保健室であるとともに、地域の方が気軽に立ち寄り相談できる場所。地域の方が仲間たちとの交流を深め、拠り所となる保健室として、心と体の健康づくりをサポートします。

## 変化に対応し、自分らしい暮らしをつくる。

高齢化や障害の重度化が進んでも、地域の中で自分らしい暮らしを仲間たちとつくりあげていくことを目指し、老朽化した居住ユニットを全面的に改修・整備しました。

あわせて年齢や身体機能、障害特性に応じた暮らし方を再編成し、より家庭的で温かな雰囲気ホームとなっています。



ユニット型グループホーム



ショートステイ居室

ホール&特殊浴槽

地域交流スペース  
(在宅障害者避難スペース)

ワンルームマンションタイプ居室

### ホール&特殊浴槽



車椅子での移動に考慮し、全館バリアフリーで、廊下や引き戸は幅広いデザインに統一。自然光が差し込む明るい生活空間で、自分のお気に入りの場所を見つけ自由に過ごすことができます。また、特殊浴槽も完備し、車椅子利用者も安全・快適に入浴できます。

### 地域交流スペース (在宅障害者避難スペース)



テラスの向こうに中庭の緑が広がる、明るく開放的な地域交流スペース。50人程度が集える大空間は、仲間たちが過ごす生活空間の核となる場所として多目的に使うことができます。また、災害時などの有事には、在宅障害者の避難スペースとして利用します。

### ショートステイ居室



本人やご家族等の意向で、利用できるショートステイの居室を3部屋設けました。年齢、性別、障害特性など、一人ひとりに応じた、過ごしやすい環境づくりを行い、自立した生活の足がかりとなる支援を目指します。

### ワンルームマンションタイプ居室



独立した玄関とミニキッチン、お風呂、トイレを完備。行動障害などの障害特性で集団との関わりが苦手な人が、自分のペースで過ごせます。ホーム内につながる引戸、自身と環境との相互の関係で、やがてその引戸を開けて自己実現する日を待っています。



### 本部拠点の完成を機に地域交流のさらなる発展を

社会福祉法人 ハスの実の家 理事長 櫻井 康宏

創立55周年を機に進めてきた「本部拠点整備事業」が完成いたしました。公的助成を賜った国・県をはじめ多大なご支援をいただいた地域の皆さまと、コロナ禍にあつて事業を完遂していただいた建築関係の皆さまに心より感謝申し上げます。

少し振り返ってみます。1988年に認可施設として建設した建物は、「ホール(食堂)」を中心に「居住部門」と「管理部門」「日中活動部門」が連なる一つの建物でした。その後、1997年には「パン工房」、2004年には「わくわくセンター」を開設して「日中活動部門」を地域に展開しながら、1999年の「友歌里」を第一号とする複数の「まちなかホーム」の展開を進めるとともに、2020年には「地域生活支援センター」を開設して地域展開の基盤を強化してきました。

これらの地域展開の対極に今回の「本部拠点整備」があります。まずは昨年度に、法人認可時の建物全体を「ユニット型グループホーム」として全面改修し、高齢化や重度化に対応しつつも「自分らしさ」を活かせる「暮らしの場」として再編しました。そして今年度は、旧建物から出た「管理部門」を含む複数の機能を『保健・文化交流センター』と性格づけて総合的に整備しました。憲法で保障された『健康で文化的な生活』を実質化すべく、多様な空間が「自然」に溶け込むように配置されています。いずれも各事業所の職員と仲間が『夢プラン』として一年をかけて検討してきたものであり、『自分らしさの発揮』と『地域の皆さんとの交流』を強く打ち出しています。幸いにも福井県が公募した『障がい者芸術文化活動支援センター』の事業に採択されたとのことであり、これを機に、地域の皆さんとの交流がさらに一層広がり深まっていくことを期待しています。これまで以上のご教示とご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

# ハスの実の家 地域展開図



## 社会福祉法人 ハスの実の家

<http://www.hasunominoie.com/>



### 法人本部

#### 保健・文化交流センター

〒910-4103 福井県あわら市二面 87-21-1  
TEL 0776-78-6743 FAX 0776-78-6744  
honbu@hasunominoie.com

ハスの実の会 事務局 (後援会 / 法人本部内)  
kouenkai@hasunominoie.com

### ◎共同生活援助事業

#### ユニット型グループホーム「のぞみ」「あおぞら」「ステップハウス」

〒910-4103 福井県あわら市二面 87-26-2  
TEL 0776-78-6743 FAX 0776-78-6744  
allhasunomi@hasunominoie.com

#### 「友歌里」

〒919-0628 福井県あわら市大溝 3-15-17 102  
TEL・FAX 0776-73-3129

#### 「希陽 (こはる) ホーム」

〒919-0628 福井県あわら市大溝 25-1  
TEL・FAX 0776-73-5203

#### 「空と海」

〒913-0057 福井県坂井市三国町米ヶ脇 1-4-3  
TEL・FAX 0776-81-4746

#### 「美咲ホーム」

〒913-0058 福井県坂井市三国町新宿 2-2-18  
TEL・FAX 0776-97-8511

### ◎短期入所事業

「のぞみ」「あおぞら」「空と海」  
「美咲ホーム」「希陽 (こはる) ホーム」

### ◎生活介護事業

「のびのび広場」 (ハスの実わくわくセンター内)  
「はつらつ広場」

〒910-4103 福井県あわら市二面 87-19  
TEL 0776-78-7750 FAX 0776-78-7751  
wakuwaku@hasunominoie.com

### ◎就労継続支援B型事業・就労移行支援事業 (多機能)

「わくわくワーク」 (ハスの実わくわくセンター内)  
〒910-4103 福井県あわら市二面 87-19  
TEL 0776-78-7750 FAX 0776-78-7751

#### 「ハスの実パン工房」

〒919-0621 福井県あわら市市姫 1-608-2  
TEL 0776-73-7300 FAX 0776-73-7301

### 地域生活支援センター ハスの実

〒919-0628 福井県あわら市大溝 2丁目 25-1  
TEL 0776-73-3100 FAX 0776-73-3122  
center@hasunominoie.com

### ◎相談支援事業

「相談支援事業所 ハスの実」  
TEL (緊急時携帯) 090-8965-2347

### ◎居宅介護事業

「ハスの実ヘルパーステーション ともに」  
TEL (緊急時携帯) 090-1634-7082

ご協力ください! ねがいをカタチに 3,000万円募金運動

「ユニット型グループホーム」「保健・文化交流センター」新設工事のための  
自己資金(ご寄付・募金)づくり目標 3,000万円を目指してがんばっています!